



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校 楠隼中学校の生徒会活動

楠隼中学校では、生徒会専門部会が毎月行われます。生徒会役員が今の課題を考え、より良い学校生活を送るために、様々な意見を出し合い専門部員と共に活動を行っています。今回は、楠隼中学校の生徒会長に話を聞きました。

先輩たちの勧めもあって、生徒会長に立候補したという永川瑛君。「専門委員会の活動を更に活発にしたい」「楠隼中学校を多くの人に知ってもらいたい」という熱い思いを抱き、日々の生徒会活動に汗を流しています。そんな永川君ですが、野球大好き少年で、毎日の練習では、体が痛くなるぐらい練習に励んでいます。TWICEが大好きだという彼は、『ONE IN A MILLION』がお気に入り曲で、学習の合間に寮で聴き、元気をもらっているそうです。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、いつも通りには生徒会活動ができず、あつという間に会長就任から半年以上が過ぎてしまいました。「自分たちには何ができるのか？」常に考え行動してきた彼らは、「アイシティブロジェ

クト(使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル運動)」に参加することしました。これらの取り組みを通して、楠隼のことを多くの人に知ってもらいたいと語ってくれました。

先輩方が築いてきた伝統を大切にしながら、新しいことにも挑戦し、新たな伝統を築いていこうとしている楠隼中の生徒会は、今日も元気に「自分たちにできることは何か」を自問自答しながら活動を続けています。これからも応援をよろしく願います。



高校 楠隼高等学校の入学者選抜・合格者説明会を行いました

立春を過ぎたとはいえ厳しい寒さの二月四日(木)に、楠隼高校では入学者選抜を実施しました。肝付町(本校)、鹿児島市の二会場で実施し、受検生は、国語・数学・英語の独自問題による学力検査及び面接に、時間いっぱいまで一生懸命取り組んでいました。

また、二月二十日には、この四月に入学予定の小学六年生と中学三年生とその保護者の方々を対象に合格者説明会を開きました。例年であれば来校いただいて実施をするのですが、コロナ禍ということもあり、制服注文もアプリを用いるなど、オンラインを活用しての実施となりました。生徒たちの表情等を直接みることができず残念ではありましたが、これから始まる学校と寮での楠隼の日々を胸を膨らませていることと思います。是非、この楠隼でお互いに切磋琢磨しながら、人として大きく成長してもらいたいですし、今後も職員・生徒が丸となって楠隼がますます盛り上がるように努めてまいります。これからも肝付町の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

